

2020 年度事業 進捗報告書（資金分配団体）

- 提出日 : 2021年 10月 22日
- 事業名 : 困難を抱える子ども若者の孤立解消と育成
- 資金分配団体 : 一般財団法人筑後川コミュニティ財団

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況*
1-1. 卒業生に長期的で個別的なケアとサポートができてい る	①卒業生の来訪回数や 相談回数。 ②在籍してる子ども達 の数と相談回数。	①卒業生が一度は NPO を訪れ る機会がある。また、必要に応じ て相談対応ができてい る。 ②スタッフの対応可能な範囲の 数で子どもが在籍し、必要に応じ て相談対応ができてい る	1-1. 2023/10	①卒業生は毎回 3～8 名が来訪 するようになっている。毎月数 件の相談とそれに応じた対応 がある。	1-1. 2
1-2. 在籍している子どもたち に個別的なケアとサポートが できている	③子どものケアやサポ ートについての記録が されている ④居場所を運営する常 勤教師・職員の雇用の安 定、講師・ボランティア (プロボノ) の数	③個別のケース記録がされ、スタ ッフ間で情報共有ができてい る ④常勤の教師・職員が施設のプロ グラムを統括運営し、子ども・卒 業生の相談・来訪に組織的に対応 できている。	1-2. 2023/4	②在籍数は 63 名 毎月数件の相談があり個別対 応している ③個別記録はあるが、きちんと 共有できていない ④運営常勤職員ではぎりぎりの 状況である	1-2. 2
1-3. 居場所・相談場所を運営 する人材が十分である			1-3. 2022/10		1-3. 2

<p>2-1. 学習支援の仕組みができている</p> <p>2-2. 体験プログラムの仕組みができている</p> <p>2-3. 進路などについての支援ができている</p>	<p>①学力向上のためのプログラムができている。</p> <p>②非認知能力を向上するプログラムができている。</p> <p>③進路についての相談対応回数、相談内容の記録</p>	<p>①学習プログラムが確立し、継続的に運営されている</p> <p>②体験プログラムが確立し、継続的に運営されている</p> <p>③在籍する全ての子どもに対して相談対応ができており、その内容が記録されている</p>	<p>2-1. 2023/3</p> <p>2-2. 2023/3</p> <p>2-3. 2023/10</p>	<p>①学習プログラムソフトも導入し、個別能力別対応に努め始めている</p> <p>②体験プログラムの計画や一部実施も行っている。</p> <p>③時期的に具体的進路相談は必要な時期になっているが、現実的にはこれからである</p>	<p>2-1. 2</p> <p>2-2. 2</p> <p>2-3. 2</p>
<p>3-1. ファンドレイジングの仕組みを強化する</p> <p>3-2. 組織評価・診断を受けている</p> <p>3-3. 団体の情報発信・広報ができている</p>	<p>①寄付者の数や寄付額、マンスリーサポーター数、クラウドファンディングの成功数と資金調達額、助成金・補助金の採択数と金額、収益事業の収益額</p> <p>②第三者からの組織評価・診断を受けている。また、認定 NPO を取得している。</p> <p>③ニュースレターの発行数や頻度、SNS での発信数</p>	<p>①寄付、助成金等の既存の収入源の増額と新たな収入源を獲得できている</p> <p>②評価認証を受けている。認定 NPO を取得している。</p> <p>③ニュースレターを定期的に発行できている。SNS の発信を週に 1 回以上行うことを継続し、尚且つ、各投稿に 50 以上のエンゲージメントを得る。</p>	<p>3-1. 2023/3</p> <p>3-2. 2022/10</p> <p>3-2. 2022/10</p>	<p>①クラウドファンディング第 1 回目を実施し 136 万円達成(目標 100 万円)</p> <p>②マンスリーサポーターの仕組み(カード決済)構築完了</p> <p>③助成金補助金の積極的情報収集と応募に取り掛かっている。既に 5 件の民間の助成金に申請済み。</p> <p>④資金分配団体の支援のもと組織診断を計画し、認定 NPO の取得も具体的に進めている。</p> <p>⑤ニュースレターを 9 月から毎月発行予定で、9 月に第 2 号を 120 部発行。SNS 発信も週 1 回程度行っている。</p>	<p>3-1. 2</p> <p>3-2. 2</p> <p>3-3. 2</p>

<p>4-1. 居場所としての仮みんかを整備する</p> <p>4-2. 居場所となるみんかをつくる</p> <p>4-3. みんか(仮みんか)が子ども若者の居場所として活用されている。</p> <p>4-4. みんかに滞在する若者が自分と向き合う時間を持ち、様々な人や物事と出会う中で、得意なことや自分自身の存在価値に気づく環境ができている。</p>	<p>4-1.</p> <p>①施工完了の確認</p> <p>②関係者による感想による評価</p> <p>③使用実績</p> <p>4-2.</p> <p>① 設計に必要な情報の取りまとめ</p> <p>② 設計計画と進捗管理シート</p> <p>4-3.</p> <p>①滞在実績として、期間と人数の把握</p> <p>4-4.</p> <p>①滞行者自身による自己評価(記述式)</p> <p>②滞行者の客観的評価(記述式)</p>	<p>4-1.</p> <p>① トイレ:浄化槽設置、水洗化</p> <p>② お風呂:簡易的な扉設置、床の改修</p> <p>③廊下:床板の張替え</p> <p>④ 居間:南側の壁に明り取りの窓、薪ストーブの設置。</p> <p>⑤ 集い場:腐食した合板の壁などを取り除き、落ち着いたのある和の空間にする。</p> <p>4-2.</p> <p>旧民家を解体し、土地の排水対策を行ったうえで整地、建築を行う。</p> <p>4-3.</p> <p>常時1名以上の滞行者がいる</p> <p>4-4.</p> <p>短期長期に関わらず、みんかに滞在した若者が、自分自身を見つめなおし、将来の目標設定をして巣立っていく。</p>	<p>4-1.</p> <p>2021/7</p> <p>4-2</p> <p>2024/3</p> <p>4-3</p> <p>2022/3</p> <p>4-4.</p> <p>2023/10</p>	<p>4-1.</p> <p>① 改修完了</p> <p>② 改修完了</p> <p>③ 改修完了</p> <p>④ 改修完了</p> <p>⑤ 改修中</p> <p>追加補修などにより、当初の予定よりも工期が伸びているが、10月中には完了見込み</p> <p>4-2.</p> <p>設計に向けたミーティングを行っている。土地の排水対策も、見積もりなどを入手。</p> <p>4-3.</p> <p>みんか通信を刊行し、10月に刊行し、案内を開始する。</p> <p>4-4.</p> <p>評価シートの検討・準備中</p>	<p>4-1.</p> <p>3</p> <p>4-2.</p> <p>1</p> <p>4-3.</p> <p>1</p> <p>4-4.</p> <p>2</p>
--	--	---	--	---	---

<p>5-1.みんなに滞在する若者と地域行事への参加、地域の人的課題による活動（道路愛護、美化活動、空き地の維持、景観保全活動など）や農作業支援などに積極的に取り組んでいる。</p>	<p>① 地域行事への参加実績報告 ② 地域貢献事業実績報告 ③ 地区住民へのアンケート</p>	<p>短期長期に関わらず、みんなに滞在した若者が、地域住民、外部からの訪問者などに関わりながら、地区の人に感謝される行動を自発的にできるようになる。</p>	<p>2023/10</p>	<p>・評価のための準備中 ・コロナ禍により、地区行事など多くが取りやめとなり、自発的に小人数で対応している。</p>	<p>2</p>
<p>6-1.みんなの事業を継続させるための人づくり、組織づくり、仕事づくりを行っている。</p>	<p>① 適格者の発掘と育成 ② 法人化検討会議の開催 ③ 収益事業の進捗</p>	<p>① 事業主体者 5 名、および中心的な協力者 10 名体制とする ② 協議内容をまとめた会議記録づくり、または法人化。 ③ 財務状態を支える収益事業が運営されている</p>	<p>2023/10</p>	<p>①事業主体者 2 名、協力者 8 名 ②準備中 ③よもぎ乳酸菌、杉の葉オイル、玄米パフ、薪づくり、高木穂多留市など、進行中。</p>	<p>2</p>

【非資金的支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況*
<p>1-1. 実行団体の内部に事業を企画・運営できる人材がいる</p> <p>1-2. 評価を担当できる人材がいる</p> <p>1-3. 団体の組織力が高い</p> <p>1-4. 実行団体の組織診断・評価が行われている</p> <p>1-5. 実行団体のガバナンス・コンプライアンス体制が整っている</p>	<p>①事業運営、人材育成、組織力向上に関する勉強会・研修会の実施回数と参加者数</p> <p>②事業運営、人材育成、組織力向上に関する個別相談や支援の回数</p> <p>③組織評価・組織診断についての勉強会・勉強会の実施回数と参加者数</p> <p>④非営利組織評価センターの評価を受けている</p> <p>⑤NPC ガイドを活用した組織診断が行われている</p>	<p>①事業運営、人材育成、組織力向上をテーマにした勉強会・研修会をそれぞれ年に1回以上実施する。また、それに実行団体のスタッフの過半数が参加する。</p> <p>②月次面談も含めて月に2回以上は事業運営、人材育成、組織力向上についての個別相談や支援を行う</p> <p>③組織評価・組織診断についての勉強会・研修会を年に1回以上実施する。また、それに実行団体のスタッフの過半数が参加する。</p> <p>④ベーシックガバナンス評価の認証を獲得している</p> <p>⑤組織診断が実施され、課題解決の計画が立てられている。</p>	<p>1-1. 2023/9</p> <p>1-2. 2022/10</p> <p>1-3. 2023/12</p> <p>1-4. 2023/3</p> <p>1-5. 2023/3</p>	<p>①勉強会・研修会をまだ実施できていない。</p> <p>②わたしと僕の夢に対しては月に2回以上個別相談、支援を実施できている。みんなに対しては月次面談の時のみとなっている。</p> <p>③勉強会・研修会をまだ実施できていない。</p> <p>④わたしと僕の夢が申請を検討している。</p> <p>⑤わたしと僕の夢が組織診断を予定している。</p>	<p>2</p>

<p>2-1. ステークホルダーと課題の共有などができる場が定期的 に設けられている</p> <p>2-2. 事業に関係する多様なステークホルダーの分析ができて いる</p> <p>2-3. メディアや SNS、広報誌な どを活用した広報の方法が確立 している</p> <p>2-4. 実行団体に広報担当の人材 がいる</p>	<p>①実行団体の事業に ついての関係者分析 が行われ、図に表され ている</p> <p>②実行団体が主催す るステークホルダー との会議等の実施回 数と参加者数</p> <p>③広報に関する個別 相談や支援の回数</p> <p>④団体内に広報担当 者が1人以上いる</p>	<p>①関係図を作成し、詳細な関係者 分析ができている</p> <p>②実行団体が主体となって年に 1 回以上会議を実施できるようにな る</p> <p>③両団体に対して月に 1 回以上、 個別相談や支援を実施する</p> <p>④広報担当者の能力強化が図ら れ、一人でも団体の広報を担える ようになっている。</p>	<p>2-1. 2023/12</p> <p>2-2. 2022/11</p> <p>2-3. 2023/9</p> <p>2-4. 2022/12</p>	<p>①関係図は作成できて いるが、ステークホルダーごと の詳細な分析はまだできて いない。</p> <p>②まだ実行団体が主体とな った会は実施できていな い。</p> <p>③両団体ともに月に 1 回広 報についての相談支援をし ている</p> <p>④わたしと僕の夢では SNS を中心に担当を決めて広報 を実施している。みんかでは 代表者が兼務している状態。</p>	<p>2</p>
---	---	---	--	---	----------

<p>3-1. 実行団体が安定した寄付収入や助成金等を獲得している</p> <p>3-2. 実行団体が収益事業を行い、寄付以外の収入を得ている</p> <p>3-3. 実行団体にファンドレイジング担当の人材がいる</p>	<p>①ファンドレイジングに関する個別相談や支援の回数</p> <p>②クラウドファンディングの達成回数</p> <p>③必要に応じて助成金等が獲得できている</p> <p>④収益事業にて補完的な収入がある</p>	<p>①両団体に対して月に1回以上、個別相談や支援を実施する</p> <p>②実行団体が年に1回以上クラウドファンディングを達成する</p> <p>③実行団体が年に1回以上助成金等を獲得できている</p> <p>④収益事業にて補完的な収入を得ている</p>	<p>3-1. 2023/12</p> <p>3-2. 2023/12</p> <p>3-3. 2023/4</p>	<p>①わたしと僕の夢には月に1回以上、個別相談や支援を実施している。みんなに対しては今年度分の自己資金調達がすでに終了していることもあり、相談がない状態である。</p> <p>②わたしと僕の夢が1回目のCFを達成し、約130万円の資金調達に成功している。みんなはCFを計画していない。</p> <p>③他の民間の助成金に、わたしと僕の夢は既に3回申請し、結果待ちの状態である。みんなは1つの助成金に採択され、現在、別の1つの助成金に申請中である。</p> <p>④両団体とも収益事業となる事業アイデアを実証実験している段階である。みんなでは複数の事業の種ができており、収益化の見込みが高い。</p>	<p>1</p>
--	---	--	--	--	----------

<p>4-1. 筑後川関係地域において、休眠預金等活用事業や本事業について知っている人が増える</p> <p>4-2. 本事業についてマスメディア等に取り上げられている</p> <p>4-3. 多様なステークホルダーが本事業について知る機会が設けられている</p>	<p>①休眠預金活用事業や本事業についての説明会等の回数と参加者数</p> <p>②マスメディア関係者とのコミュニケーション回数</p> <p>③事業に関連したサロン（オープンな勉強会）の回数と参加者数</p>	<p>①当財団が主催する事業についての説明会等を年に2回以上実施する</p> <p>②イベントなどの実施時には必ずマスメディア関係者に連絡を取り、取材依頼等を行っている。</p> <p>③月に1回以上のサロンの開催と一般の参加者数の増加</p>	<p>4-1. 2023/12</p> <p>4-2. 2023/9</p> <p>4-3. 2023/9</p>	<p>①2021年3月に休眠預金活用事業に関わる会を実施した。</p> <p>②上記、会の際に新聞社に取材依頼をした。</p> <p>③2021年6月より月に1回事業に関連する勉強会を実施している。</p>	<p>2</p>
<p>5-1. 定期的に多様なステークホルダーが集まり、地域課題や事業の課題などについて共有する場が設けられている</p> <p>5-2. 多様なステークホルダーがお互いを知るためのネットワークの場が設けられている</p> <p>5-3. 本事業についての情報共有や意見交換ができるコミュニティ（Facebookグループ）ができている</p>	<p>①本事業の関係者分析を行い、図に表されている</p> <p>②地域円卓会議の実施回数</p> <p>③Facebookグループの運営状況</p>	<p>①関係図が作成され、各関係者ごとの詳細な分析も行われている</p> <p>②地域円卓会議を年に1回以上開催する</p> <p>③Facebookグループを作成し、継続的な運営ができている</p>	<p>5-1. 2024/1</p> <p>5-2. 2024/1</p> <p>5-3. 2023/3</p>	<p>①関係図は作成できているが、ステークホルダーごとの詳細な分析はまだできていない。</p> <p>②地域円卓会議という形ではまだ会議を実施できていない。</p> <p>③Facebookグループの企画をしている段階である。</p>	<p>2</p>

<p>6-1. 当財団の組織診断・評価の結果に基づき、当財団の組織基盤強化についての計画が立案され、実行されている</p> <p>6-2. 事業を企画・運営できるプログラムオフィサー（PO）が確保・育成されている</p> <p>6-3. 当財団の財政基盤が強化されている</p>	<p>①当財団の組織診断・評価が行われ、組織課題が明らかになっている</p> <p>②POが2人以上在籍し、個々の能力強化が図られている</p> <p>③当財団のファンドレイジング計画を立案し、実行している</p>	<p>①当財団の組織診断・評価が行われ、組織課題が明らかになっている</p> <p>②IIHOEの支援力アセスメントシートを参考に、PO個人の能力をアセスメントし、初期値よりも改善している</p> <p>③ファンドレイジングについての計画を立案し、実行している</p>	<p>6-1. 2022/9</p> <p>6-2. 2023/9</p> <p>6-3. 2023/9</p>	<p>①2021年11月に非営利組織評価センターのグッドガバナンス認証の評価を受ける予定。組織診断については具体的な予定が立っていない。</p> <p>②POが2人在籍しており、ジャンピアの研修会や実際の伴走支援などを通して能力強化を図っているが、能力値について評価できていない。</p> <p>③POの1人が准認定ファンドレイザーを12月に取得予定であり、研修等を受けながら計画について考えている段階である。</p>	<p>2</p>
---	---	--	--	---	----------

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
1.達成の見込み
2.アウトカムの状況
A：変更項目 <input type="checkbox"/> 変更なし <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input checked="" type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input checked="" type="checkbox"/> アウトカムの目標値
5. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点
・月次面談等をオンラインにて実施した。 ・実行団体訪問時には検温や体調チェックなどを行った。
6. 実行団体の進捗に関する報告
両実行団体ともに計画通りに事業運営ができており、進捗に関して特に懸念点はなし。

③広報（※任意）

1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）

- ・共助社会づくりを応援する情報誌 Conte No. 62 <https://www.nvc.pref.fukuoka.lg.jp/wetty/books/view/62>

2.広報制作物等

- ・ちくご川コミュニティ財団 ニュースレター 第1号 800部
- ・事業報告書(広報用) 1500部

3.報告書等

- ・「困難を抱える子ども若者の孤立解消と育成」事前評価報告書